

えんだより

令和5年度12月
みつづかこども園

おかえしをいっぱい

生まれたばかりの象の首にひもをつけ、杭につないでおくと、いくら引っ張っても抜けません。何十日か経ち、杭が抜けないことを悟った象の子は、もう永久にひもを引っ張らなくなるそうです。巨象になって力が強くなっても、杭は自分には抜けないという幼いときの結論を生涯もち続け、ひもでつないでなくても逃げないのだとか。初期にはあらゆる“自由”や“可能性”をもって試してみても、駄目だ、無意味だと悟ると、のちに条件が変わって違う結果になると分かって、何もしないのだそうです。私たち人間も幼いときに「だめだ」と言われ続けたら…。幼いときの親や先生の一言は、その子の一生を左右する重要なものと言われます。人を元気にするベスト3は「おかえし」、すなわち『か：感謝』『え：笑顔』『し：賞賛』の3つだと聞いたことがあります。お子さんに「おかえし」をすることで、いつの日かきっとすてきな「おかえし」があることでしょう。

園長 小藪達也

成道会

12月8日は、お釈迦様がお悟りを開かれた日です。

シッダールタは、何不自由なく育ちましたが、29歳の時に全ての人が幸せに暮らすための道や、一人一人の命が尊いこと、人間の生きることや人生の真実や苦悩などの思いを巡らして、6年間もの厳しい修行を経て12月8日の明けの明星が光るときに、「仏陀」となりお悟りを開かれました。

お釈迦様の言葉

「今日すべきことは明日に延ばさず、確かにしていくことこそ、よい一日を生きる道である」

「過去は追ってはならない、未来は待ってはならない。ただ現在の一瞬だけを、強く生きねばならない」

お釈迦様は現在というものを大切にされる方で、これらはまさしく、現在を見つめることの大切さを説いています。

行事予定

1日(金)	交通安全指導
1日~15日	個別懇談
7日(木)	人形劇
8日(金)	成道会
13日(水)	おはぎ会
15日(金)	交通安全指導、発育測定
20日(水)	保育料引落日
22日(金)	避難訓練
25日(月)	終わりの式

防寒具の取り扱いについて

12月になり、寒さも一段と厳しくなり、防寒具を着て登園が多くなりますが、間違いが起こらないように下記のことにご協力ください。

- ・よく見える所にしっかり大きく名前を書いてください。
- ・フックに掛けますので、掛け紐を必ず付けてください。(0、1歳児を除く)
- ・フードが付いている、襟や袖、首の周りに紐が付いているものはお避けください。

※詳細は令和5年度入園・進級のしおりP.41を参照ください。

お知らせ

雪が積もった日に、2歳児以上は雪遊びをしたいと思います。思いっきり遊びができるように手袋や着替え(お着替えボックスに靴下やズボンの補充)、靴の中には遊んで濡れた服を入れるビニール袋(必ず名前を書いてください)を忘れず持たせてください。

年始の通常保育は1月9日(火)より始まります。